

下さい	やショップ等の誘致を実施する。
③現状及び課題	<p>(現状)</p> <p>金ヶ崎周辺エリアは、明治後期から昭和初期にかけて欧亜国際連絡列車と欧亜国際連絡船の中継地で、欧州と日本を結ぶ玄関口の一つでありました。当時は、洋風建築が立ち並び、モダンでエキゾチックな街並みが形成されていました。</p> <p>戦後、日本海側拠点港として港湾施設が整備され、現在では、いくつかの鉄道遺産がわずかにその面影を留めるのみとなっています。</p> <p>平成11(1999)年の敦賀港開港100周年を記念する港湾整備事業等の埋め立てにより、金ヶ崎緑地が完成し、その後、敦賀鉄道資料館、人道の港敦賀ムゼウム、敦賀赤レンガ倉庫(リニューアル)の3施設をエリア内に順次整備しました。</p> <p>また、毎年11月初旬から12月下旬にかけて、市民団体主催による、敦賀港イルミネーション「ミライエ」が開催され、多くの来場者で賑わっています。</p> <p>(課題)</p> <p>赤レンガ倉庫等の集客施設はあるものの、コンテナ置き場や休止中のJR貨物線路等、殺風景な所が多く、明治後期から昭和初期にかけてのノスタルジックな雰囲気を感じられず、金ヶ崎周辺エリア内を巡る動機付けに乏しい状況であるため、回遊性の向上を図る仕組み作りが必要となっています。</p> <p>また、金ヶ崎周辺エリア内では飲食・休憩スペースが少なく、パブリックコメント等の中で、その整備を求める意見が多く寄せられています。</p>
④前提条件	<p>利用者のターゲット：金ヶ崎周辺エリアを訪れる観光客、市民施設</p> <p>施設の所有形態：福井県が土地所有、民間が施設を整備運営</p>
⑤事業スケジュール(予定)	<p>平成31～32年度 ニーズ調査、事業者募集・決定</p> <p>平成33～34年度 設計、整備工事</p> <p>平成34年度 運営開始</p>
(2) 対象地	
①所在地(交通情報含む)	福井県敦賀市金ヶ崎町44-2 (JR敦賀駅から徒歩約30分)
②敷地面積	約3,000㎡
③土地利用上の制約	臨港地区、商業地域、建蔽率80%、容積率400%
④所有者	福井県
⑤周辺施設等	<p>金ヶ崎周辺エリア(敦賀鉄道資料館、人道の港敦賀ムゼウム、赤レンガ倉庫)</p> <p>1km圏内(金崎宮、敦賀市立博物館、つるがみなと山車会館、魚市場)</p>
⑥対象地周辺の一般的なイ	臨港地区

メージ		
⑦その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)	福井県港湾施設管理条例に基づき占用料をお支払いいただきます。	
(3)対象施設		
4-1. 建物	既存	整備後(予定)
①施設名称		
②施設の延床面積		
③建物の構成(構造、階数)		
④主な施設の内容、導入機能		
⑤運営状況 (運営主体、事業手法 等)		
⑥その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		
4-2. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後(予定)
①施設名称		
②規模、能力 等		
③運営状況 (運営主体、事業手法 等)		
④その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		